

2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月14日

上場会社名 株式会社 大田花き
コード番号 7555 URL <https://otakaki.co.jp>
代表者 (役職名) 代表執行役社長
問合せ先責任者 (役職名) 執行役管理本部長
四半期報告書提出予定日 2023年8月14日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-3799-5571

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	924	4.9	24	56.9	49	35.0	33	34.0
2023年3月期第1四半期	971	12.2	55	82.9	75	61.3	51	62.7

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 33百万円 (34.0%) 2023年3月期第1四半期 51百万円 (62.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	6.64	
2023年3月期第1四半期	10.07	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	8,163	4,891	59.9	961.53
2023年3月期	8,810	4,934	56.0	969.89

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 4,891百万円 2023年3月期 4,934百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		15.00	15.00
2024年3月期(予想)		0.00		12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,082	4.7	161	47.0	206	50.8	147	51.7	29.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期1Q	5,500,000 株	2023年3月期	5,500,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2024年3月期1Q	412,326 株	2023年3月期	412,326 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期1Q	5,087,674 株	2023年3月期1Q	5,087,674 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染症法上の分類が5類に移行したことに伴い経済活動は正常化に向けて進み、景気は緩やかな回復傾向となりました。一方で資源価格の高騰や為替の影響などで物価の高騰は続き、人手不足も顕著となっており、先行きは不透明な状況が続いております。

花き業界においては結婚式をはじめとするコロナ禍で延期されていた各種業務需要が一段落して正常な動きに戻りつつあり、卸売価格の相場も家庭需要中心の価格帯となりました。物価の高騰が続く中においては嗜好品である花きにとっては消費マインドの低下が懸念されましたが、コロナ禍で定着したホームユース需要は堅調に推移しました。今後は長期旅行等で家にいない時間が増える事が予想されますが影響は一時的であると見込んでおります。

花きの国内の生産量は生産者の高齢化や人手不足で減少傾向が続き、輸入品についても為替や国産品の相場次第で数量の増減が見通しづらい環境となっております。また、物流業界の2024年問題を見据えた出荷先の見直しが進み、消費力の高い首都圏の卸売市場に多種多様な花きが集まる傾向は一層強まっております。

このような状況の中、当社グループは日本全国に花を供給するために生産者、流通業者、小売業者と協力して生活者のニーズに的確に応えられるように仕組みづくりに努めてまいりました。

このような結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高924,323千円(前年同四半期比4.9%減)、営業利益24,089千円(前年同四半期比56.9%減)、経常利益49,306千円(前年同四半期比35.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益33,788千円(前年同四半期比34.0%減)となりました。

なお、当社グループは花き卸売事業単一セグメントであるため、セグメント別の記載は行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は8,163,392千円となりました。流動資産は前連結会計年度末に比べ633,889千円減少し3,541,704千円、固定資産は前連結会計年度末に比べ13,185千円減少し4,621,688千円となりました。流動資産の主な内訳は、現金及び預金1,883,118千円、売掛金1,379,072千円、固定資産の主な内訳は建物及び構築物2,563,166千円です。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は3,271,434千円となりました。流動負債は前連結会計年度末に比べ542,877千円減少し1,688,068千円、固定負債は前連結会計年度末に比べ61,669千円減少し1,583,365千円となりました。流動負債の主な内訳は、受託販売未払金1,004,589千円、固定負債の主な内訳は長期借入金605,454千円、退職給付に係る負債500,024千円です。

純資産は前連結会計年度末に比べ42,527千円減少し4,891,958千円となりました。これは剰余金の配当76,315千円、親会社株主に帰属する四半期純利益33,788千円の計上によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比較して204,760千円増加し1,968,682千円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

営業活動の結果得られた資金は、346,079千円(前年同四半期は314,714千円の増加)となりました。主な増加要因は、売上債権の減少878,458千円であり、主な減少要因は、仕入債務の減少496,928千円によるものです。

投資活動の結果使用した資金は、61,974千円(前年同四半期は9,036千円の使用)となりました。減少要因は、有形固定資産の取得による支出55,519千円、無形固定資産の取得による支出13,660千円であり、増加要因は貸付金の回収による収入7,205千円によるものです。

財務活動の結果使用した資金は、79,345千円(前年同四半期は85,855千円の使用)となりました。これは主に長期借入金の返済による支出75,432千円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月12日の「2023年3月期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,678,358	1,883,118
売掛金	2,257,473	1,379,072
商品	971	1,026
その他	238,790	278,485
流動資産合計	4,175,593	3,541,704
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,594,640	2,563,166
工具、器具及び備品(純額)	273,672	310,210
その他(純額)	107,140	104,765
有形固定資産合計	2,975,453	2,978,141
無形固定資産		
ソフトウェア	91,068	84,835
その他	4,265	4,265
無形固定資産合計	95,333	89,101
投資その他の資産	1,564,086	1,554,445
固定資産合計	4,634,873	4,621,688
資産合計	8,810,466	8,163,392
負債の部		
流動負債		
受託販売未払金	1,476,909	1,004,589
買掛金	60,196	47,456
1年内返済予定の長期借入金	292,908	289,968
未払金	59,912	40,713
未払法人税等	91,764	22,918
賞与引当金	20,500	54,100
その他	228,755	228,322
流動負債合計	2,230,946	1,688,068
固定負債		
長期借入金	677,946	605,454
退職給付に係る負債	489,164	500,024
資産除去債務	145,093	145,554
その他	332,831	332,333
固定負債合計	1,645,035	1,583,365
負債合計	3,875,981	3,271,434
純資産の部		
株主資本		
資本金	551,500	551,500
資本剰余金	402,866	402,866
利益剰余金	4,330,657	4,288,130
自己株式	△350,539	△350,539
株主資本合計	4,934,485	4,891,958
純資産合計	4,934,485	4,891,958
負債純資産合計	8,810,466	8,163,392

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	971,566	924,323
売上原価	259,122	243,016
売上総利益	712,443	681,307
販売費及び一般管理費	656,609	657,217
営業利益	55,834	24,089
営業外収益		
受取利息	962	671
受取配当金	11,459	11,459
持分法による投資利益	5,359	10,448
その他	3,515	3,550
営業外収益合計	21,297	26,130
営業外費用		
支払利息	1,229	913
営業外費用合計	1,229	913
経常利益	75,902	49,306
税金等調整前四半期純利益	75,902	49,306
法人税等	24,682	15,518
四半期純利益	51,219	33,788
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	51,219	33,788

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	51,219	33,788
その他の包括利益	—	—
四半期包括利益	51,219	33,788
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	51,219	33,788
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	75,902	49,306
減価償却費	65,133	64,241
賞与引当金の増減額 (△は減少)	53,000	33,600
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	10,665	10,859
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,043	4,743
受取利息及び受取配当金	△12,422	△12,131
支払利息	1,229	913
持分法による投資損益 (△は益)	△5,359	△10,448
売上債権の増減額 (△は増加)	874,888	878,458
棚卸資産の増減額 (△は増加)	60	552
仕入債務の増減額 (△は減少)	△593,090	△496,928
未収入金の増減額 (△は増加)	10,205	3,986
未払費用の増減額 (△は減少)	△10,313	△20,086
未払金の増減額 (△は減少)	462	△8,134
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△46,190	△14,917
その他	△60,332	△105,716
小計	366,880	378,297
利息及び配当金の受取額	18,176	20,384
利息の支払額	△1,229	△913
補助金の受取額	—	23,200
法人税等の支払額	△69,113	△74,889
営業活動によるキャッシュ・フロー	314,714	346,079
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△15,550	△55,519
無形固定資産の取得による支出	△2,400	△13,660
貸付金の回収による収入	8,913	7,205
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,036	△61,974
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△80,952	△75,432
配当金の支払額	△561	△752
リース債務の返済による支出	△4,341	△3,160
財務活動によるキャッシュ・フロー	△85,855	△79,345
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	219,822	204,760
現金及び現金同等物の期首残高	1,585,369	1,763,921
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,805,192	1,968,682

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りについては、当社グループが現時点で入手可能な情報を踏まえ、2024年3月期の一定の期間にわたり当該影響が継続するものと仮定し、繰延税金資産の回収等の会計上の見積りを行っておりますが、将来の不確実性が当社グループが行った会計上の見積りや結果に影響を与える可能性があります。